

報告第24号

令和4年度一般財団法人宇治廃棄物処理公社経営評価の報告  
について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第5条  
第1項の規定に基づき、令和4年度一般財団法人宇治廃棄物処理公  
社経営評価について、別紙のとおり報告する。

令和5年9月14日提出

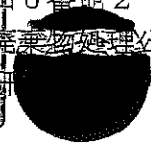
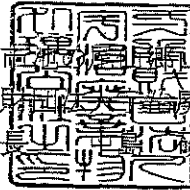
宇治市長 松村 淳子



5 財宇廃第16号  
令和5年7月15日

宇治市長 松村 淳子 様

所在地 宇治市北山6番地2  
法人名 一般財団法人宇治市廃棄物処理公社  
代表者名 理事長



宇治市出資法人自己評価報告書の提出について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第4条第2項に基づき、次のとおり報告します。

宇治市出資法人自己評価報告書

1. 法人の概要

団体名	一般財団法人宇治廃棄物処理公社	設立年月日	昭和52年7月14日
一般財団法人への移行年月日		平成25年4月1日	
基本財産	10,000千円 (移行前 10,000千円 うち市出捐・出資額 10,000千円 出資比率 100%)		
設立目的	宇治市の清掃行政に対応し、市民生活や地域の社会経済活動から排出される廃棄物を安全・適正に処理し、地域社会における生活環境の保全及び公衆衛生の向上に関する事業を行い、健康で豊かな市民生活の確保と社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的とする。		

2. 役職員等の状況

		令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		市職員	市OB		市職員	市OB		市職員	市OB	
役員等	常勤	1	1	0	1	1	0	1	1	0
	非常勤	14	4	0	13	4	0	13	4	0
職員	管理職	1	1	0	2	1	0	2	1	0
	一般職	5	0	1	6	0	2	7	1	2
	計	6	1	1	8	1	2	9	2	2

\*役員等と職員を兼務している場合はそれぞれ1名でカウントしている。

3. 事業の概要

主要事業名	事業内容
一般廃棄物処理・処分事業	市内から排出される不燃ごみ・粗大ごみなどの一般廃棄物の埋立処理
産業廃棄物処理・処分事業	市内から排出される産業廃棄物（燃え殻・廃プラスチック類・木くず・金属くず・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類等）の埋立処理
浸出水処理施設処理事業	埋立処分地の浸出水処理施設における凝集沈殿装置・砂濾過塔・高速濾過塔・活性炭塔への塩化第二鉄・高分子凝集剤・活性炭等の注入・交換等による適正な浸出水の処理

#### 4. 財務状況

##### 1) 正味財産の状況

(単位：円)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 益	140,529,996	198,566,152	184,166,498
収益事業収益等	130,617,156	185,666,530	174,412,106
市支出金	9,912,840	12,899,622	9,754,392
人件費	0	0	0
事業費	9,912,840	12,899,622	9,754,392
費 用	146,550,751	157,319,072	285,798,883
人件費	26,741,534	39,647,212	46,545,005
事業費	119,809,217	117,671,860	239,253,878
当期経常増減額	△6,020,755	41,247,080	△101,632,385
当期正味財産増減額	△5,196,599	39,425,832	△100,878,677
期末正味財産合計額	279,846,431	319,272,263	218,393,586

##### 2) 貸借対照表

(単位：円)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
資産合計	332,059,361	398,475,825	290,216,454
流動資産	119,081,826	190,417,866	115,189,036
固定資産	212,977,535	208,057,959	175,027,418
負債合計	52,212,930	79,203,562	71,822,868
流動負債	14,570,930	39,967,162	28,822,868
固定負債	37,642,000	39,236,400	43,000,000
正味財産合計	279,846,431	319,272,263	218,393,586
基本財産	10,000,000	10,000,000	10,000,000
その他正味財産	269,846,431	309,272,263	208,393,586

##### 3) 市財政支出の状況

(単位：円)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
補助金	9,912,840	12,899,622	9,754,392
委託料	0	0	0
その他(分担金等)	0	0	0
計	9,912,840	12,899,622	9,754,392
貸付金	0	0	0
借入金残高(期末)	0	0	0
市の債務保証残高(期末)	0	0	0
市の損失補償残高(期末)	0	0	0

#### 4) 主要経営指標

指標	算式	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人件費比率	人件費計÷費用計	18.2%	25.2%	16.3%
自己資本比率	正味財産計÷資産計	84.3%	80.1%	75.3%
流動比率	流動資産÷流動負債	817.3%	476.4%	399.6%
借入金依存度	借入金残高÷総資産	—	—	—
借入金返済能力	長期借入金÷(減価償却費+税引後利益)	—	—	—

#### 5. 経営評価（法人自己評価）

視点	評価	コメント
目的適合性	B	<p>社会経済の変化と生活様式の多様化により、家庭から排出される一般廃棄物、及び事業活動に伴い排出される産業廃棄物につきまして、種類も複雑化、多様化していることから、これらの廃棄物の適切な受入及び処理を実施しております。</p> <p>また、引き続きコンプライアンスを遵守し、適切な最終処分場の運営を行うため、設備改修や職員体制の見直し等を実施してまいります。</p>
効率性	C	<p>廃棄物の搬入量の増加に伴い、業務量も増加していますが、廃棄物の受入・処分業務（受付・料金徴収、処分場への搬入者の誘導・受入、処分・埋立作業）、浸出水処理施設管理業務、庶務・経理業務などにつきまして、職員間で、互いに補完・協力しながら実施しております。</p> <p>今後、増加している業務量を勘案しながら、適正な職員体制について検討してまいります。</p>
組織運営健全性	B	<p>評議員会、理事会で事業計画、事業報告、予算、決算等の重要事項について、承認を受け、定款、規程等に基づき、事務局が業務を実施しております。</p> <p>職員のコンプライアンス遵守に対する意識の徹底を図るため、朝礼、職場会議を実施するとともに、積極的に外部研修を活用しております。</p> <p>また、平成30年度に発覚した横領事案の被害額につきまして、引き続き回収に努めてまいります。</p>
財務健全性	C	<p>廃棄物を破砕する重機の故障により3ヶ月間休業したため収益が想定より減少した一方で、施設整備に要する費用が大幅に増加しました。今後も収入の確保に努めるとともに、適切な公社運営を実施できるよう必要な施設整備に取り組んで参ります。</p>

総合評価	C	<p>第3期埋立処分場の埋立期間及び財政見通しなどについて、評議員会、理事会、事務局等で検討・見直しを行うことにより、今後とも公社経営の健全性と処分場の延命を両立させながら、廃棄物の適正な受入と処理・処分に向けた事業の展開を図っております。</p> <p>廃棄物の処理という社会的に不可欠であり、法令遵守が厳に求められることを踏まえて、職員の育成及び施設の整備に重点を置きながら、公社の適切な運営に努めてまいります。</p>
------	---	--

評価の目安 A：良好である B：ほぼ良好である C：やや課題がある D：課題が多い